

取得目標資格についてのご案内

日商簿記検定試験 3級を受験するメリット



日商簿記3級は簿記検定の中で特に知名度の高い検定試験です。会計知識の入門レベルにあたり、簿記の学習の第一歩として毎年多くの方が受験しています。

メリット1 就職活動でアピールポイントにできます！

日商簿記3級は、基本的な会計知識が必要な場合に求められる資格の1つです。日商簿記3級に合格することで会計処理に関する一定の知識がある事の証明になります。求人要件に「日商簿記3級」と記載されていることもあります。記載がなくても、企業実績の把握ができることや、会計への興味が示せること、やる気のアピール、周りとの差別化などにつながり書類選考や面接においてアピールすることができます。

メリット2 ビジネスのさまざまな場面で役立つ知識が身に付きます！

日商簿記3級を取得する過程で、企業の経済活動を理解し経営管理能力を高めることができます。商業簿記と呼ばれる分野が試験範囲ですが、簿記の知識があれば各取引の流れを知り、収益や費用がいつ発生しているのか認識できるようになります。また、財務諸表（貸借対照表、損益計算書）の読み方など、会計処理に関する基礎知識の習得ができ、会社のお金の流れが分かるようになります。

メリット3 分析や数字に強くなり、スキルアップが可能です！

簿記試験では数字がよく出てきますが、手順に沿って計算された数値を元に分析することで正確な意思決定につながり、分析力が向上し数字に強くなります。数字と数学は別物なので、数学が苦手でも簿記が解けないことはありません。使うのは四則演算だけで電卓で解ける問題です。3級といえども簡単ではありませんが、数字が合う感覚が楽しくなればスキルアップも間違いなしです。

Microsoft Office Specialist (MOS試験) を受験するメリット



Microsoft Office Specialist (以下MOSと記載) は、Microsoft社公式の資格であり、パソコン検定の中で特に知名度の高い検定試験です。

メリット1 就職活動でアピールポイントにできます！

今ではほとんどの事業所でWordやExcelを使って業務をしています。知名度の高いMOSの資格を取得することでパソコンスキルを客観的に証明でき、就職・転職の際に書類選考や面接においてパソコンスキルをアピールすることができます。「パソコン資格がない」イコール「パソコンが使えない」とは限りませんが、パソコンの資格を持っているれば、一定のパソコンスキルを持っていることを証明することができます。MOSに合格するために得た知識やスキル、取り組み姿勢は大きな自信になり、強みとして活用することができます。資格取得に関するエピソードも就職活動におけるアピール材料にできます。

メリット2 試験勉強をする過程で実用的なPCスキルが身に付きます！

MOSに沿った学習を通して、実務で使用されることの多いWordやExcelの基本機能を習得でき、幅広い知識や正しい操作方法が身に付きます。独学の知識や自己流の操作方法だと操作ミスなどトラブルへの対応に弱いと考えられますが、MOSの学習を通して、理論的・体系的に理解することで、実務での応用力を身に付けることができます。

メリット3 受験日程を自分で選べます！

MOSは各試験実施会場が設定した試験日時に受験することができます。滋賀県は2会場、京都市内は7会場（2023年3月時点）の受験会場があり、ほぼ毎日どこかで試験が実施されています。

※当校で受験することはできません。

- 試験科目：①日商簿記検定試験 3級 (受験料： 2,850円 (税込))
②MOS Specialist (Word 2016) (受験料： 10,780円 (税込))
③MOS Specialist (Excel 2016) (受験料： 10,780円 (税込))

■ 申込方法：各自で試験実施会場へ受験申込をします。

■ 受験時期：①はペーパー試験は11月19日(日)、ネット試験は試験実施会場へ直接ご確認ください。②③は訓練終盤が受験時期の目安です。各科目の終盤に試験対策の授業も織り込んでおります。

■ その他：受験は任意です。検定試験受験料は自己負担です。